

とまとのプール 放課後等デイサービス自己評価表

回答数6名

	チェック項目	はい	どちらか いい/悪い	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		・部屋を分けることで、少数で支援できるよう工夫している ・スペースが狭い時がある。物のレイアウトを変えて対応する。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	2	2	・開所条件を基に職員配置をしている ・日によっては足りていないと感じる。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	4	・段差などバリアフリー化が出来ていない箇所もある為、スロープを用意するなど検討する。段差はあるが床やたみにはフロアマットを引いて滑らない様になっている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・申し送りや会議で定期的に開催することで話し合いは出来ている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・評価表を基に業務改善に努めている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	1	・ホームページに公開している。公開していないと思う。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	2	・社労士さんやトレーナーの方にも入って頂き、更に相談員にもアドバイザーとして評価して頂いている。外部評価を行っている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・研修委員会を立ち上げ、職員のスキル向上に努めている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・毎回モニタリングの際には訪問、又は電話などで保護者と話しながら計画を考えている
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・アセスメントシート、個別支援、障害児等利用計画等
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1	・会議などで話し合い活動プログラムを考えている。チームでは行っていない。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・行儀や季節によって活動を考えている。人によっては同じプログラムが続いてしまう。新しいプログラムを考えていく。	
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	1	・個々のプログラムや時間が長いからこそのことを職員や保護者と話し合っている ・細かく設定する事はできていないと思う。	
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・活動場所によって個別活動・集団活動の場が分かれているので、子どもの状況によって考えている	
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・毎日、申し送りをし、支援内容や役割を話し合っている	
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・今日の出来事や支援の振り返りを送迎後、職員で行っている	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		活動記録表に記載している	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・訪問、又は電話で必ず母親、父親と話をしている	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	5		・家庭にフィードバック出来る支援を探しながら関わっている	

関係機 関や保 護者 との連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・責任者が参加するようにはしている
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1		・学校から月間予定表を頂き、送迎時間に間違いがないかの確認はしている
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・医療的ケアを必要とする子どもを受け入れてはいる。研修などで知識を学んではいる。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	・保育園訪問などでも実際に観ている。知る限りではないと思う。聞いていない。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		・相談員等を通して、今までの様子を事業所に伝わる様に話している
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・研修委員会の基、専門機関からの研修をしている
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		・子ども連絡会などに参加はしている
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		・送迎時にディでの様子を伝えたり、電話連絡をして情報共有はしている
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	・話し合いは行い、保護者様にも考えて頂けるように促している。トレーニングの仕方研修にて学んでいく。知る限りではないと思う。聞いていない。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		契約時に運営規定や利用者負担のお話をさせて頂き、モニタリングや個別支援で支援内容のお話をさせて頂いている
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		施設長だけでなく、子育て経験がある職員にも協力してもらいながら助言、支援を行っている
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			毎年1回、保護者会を開催している
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情があった場合には会議や申し送り話し合い、適切な対応を心掛けている
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			3ヶ月に1回、会報を発行し、活動やイベントの様子を保護者に発信している
	35 個人情報に十分注意しているか	3	2	1	鍵付きの書庫で管理をする
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		研修会などで知識を増やしていき、対応、配慮できるようにしている
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	1	緊急対策マニュアルや感染症マニュアルは作成しているが保護者への周知はされていないので、案内を配布する等の対策は必要
	39 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			災害対策マニュアルに沿って、年2回の実施をしている
非 常 時 等 の 対 応	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修委員会を立ち上げ、虐待防止の講習をしている
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			身体拘束が必要な児童に関しては保護者に説明し、個別支援計画に記載した上で同意を得ている
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		保護者からアレルギーの有無を記載してもらっているが、医師の指示書に基づいているかは分からない
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	4		ヒヤリハットがあった場合には記載してもらっているが職員間で共有していない場合もある